

日本語・日本事情 INTERNATIONAL EXCHANGE COURSES

授業科目名 subject	日本語上級（口頭表現B） 【Advanced Japanese (Oral Expression B)】 【B2】
単位 credit	2単位 (2 Credits)
学期 semester	後期 (II Semester)
曜日 day 時限 period	月曜日 (Mon) 3・4時限 (10:20～11:50)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	山崎 達郎 (非常勤講師)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	○ビジネス場面で使用する語彙・表現、会話の流れを身につけること。 ○正しい発音、正しい文法でビジネス会話を進めることができるようになること。 ○異文化理解を進め、問題の解決方法を考えることができるようになること。
授業の概要 course description	このクラスでは、ビジネスで必要な口頭表現のスキルを向上させる練習と、ビジネス会話を通じた異文化理解についての学習を行います。
授業の内容予定 schedule of the class	第1回 授業案内、第1課 (1) 第2回 第1課 (2)、第2課 (1) 第3回 第2課 (2) 第4回 第3課 (1) 第5回 第3課 (2) 第6回 第4課 (1) 第7回 第4課 (2) 第8回 中間試験、第5課 (1) 第9回 第5課 (2) 第10回 第6課 (1) 第11回 第6課 (2) 第12回 第7課 (1) 第13回 第7課 (2) 第14回 第8課 (1) 第15回 第8課 (2) 第16回 期末試験
準備学習 (予習・復習) 等 の内容 preparation for class	予習：教科書の学習予定部分を読み、練習問題等を考えてくること。 復習：学習した会話文が流暢に話せるように、繰り返し練習すること。
教材・教科書 text	村野節子・山辺真理子・向山陽子『ロールプレイで学ぶビジネス日本語 グローバル企業でのキャリア構築をめざして』
参考文献 references	必要があれば、授業時に紹介します。
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	授業への参加度：20% 中間試験 (口頭)：30% 期末試験 (口頭、筆記)：50%
授業形式・形態及び授業方 法 class format	演習講義、ペア・グループワークを含む演習形式
留意点・予備知識 remarks	授業への積極的な参加を求めます。
オフィスアワー Office hour	なし
Eメールアドレス・HPアド レス E-mail address・HP address	なし
その他 other	なし

授業科目名 subject	日本語上級 (文章表現B) 【Advanced Japanese (Written Expression B)】 【B4】
単位 credit	2単位 (2 Credits)
学期 semester	後期 (II Semester)
曜日 day 時限 period	火曜日 (Tue) 1・2時限 (8:40~10:10)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	小山 宣子 (国際連携本部)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	○新聞記事の構成や特徴を知り、新聞記事が読めるようになる。 ○論文の構成や特徴を知り、論文が読めるようになる。
授業の概要 course description	日本で大学を卒業し、就職する上で、新聞記事と論文は避けて通ることは難しいと思われ ます。両方、一定の約束事の元に書かれており、それを知ると読みやすくなります。 授業は前半と後半に分かれています。 前半は新聞を扱い、後半は論文を扱います。
授業の内容予定 schedule of the class	前半 1回目 講義で論文の読み方を説明します。 2~7回目 自分で好きな論文を選び、要旨を作って授業時間にペアワークで紹介します。 8回目 クラス全体に対して発表をします。 後半 9回目 新聞の読み方を説明します。 10~14回目 自分で好きな論文を選び、要旨を作って授業時間にペアワークで紹介します。 15回目 クラス全体に対して発表をします。
準備学習 (予習・復習) 等 の内容 preparation for class	自分が読みたい論文または新聞記事の要約を作成します。
教材・教科書 text	プリントを配布します。
参考文献 references	2007 木山三佳『ニュースで増やす上級への語彙・表現』アルク 2015 稲村・佐藤『改訂版留学生の日本語3論文読解編』アルク
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	論文や記事の要約 40% コメント 30% 全体発表 30%
授業形式・形態及び授業方 法 class format	演習講義とグループワークと発表です。
留意点・予備知識 remarks	論文を選ぶ時、自分で読んで、よく分からないものは選ばず、わかりやすいものを選ぶこ とが大事です。
オフィスアワー Office hour	後日お知らせします。
Eメールアドレス・HPアド レス E-mail address・HP address	nobuko(アットマーク) hirosaki-u.ac.jp
その他 other	なし